

平成 27 年度

決算 6 会計 を認定

経常収支比率の推移



決算特別委員会において、平成27年度の一般会計ほか5会計の決算審査を行いました。

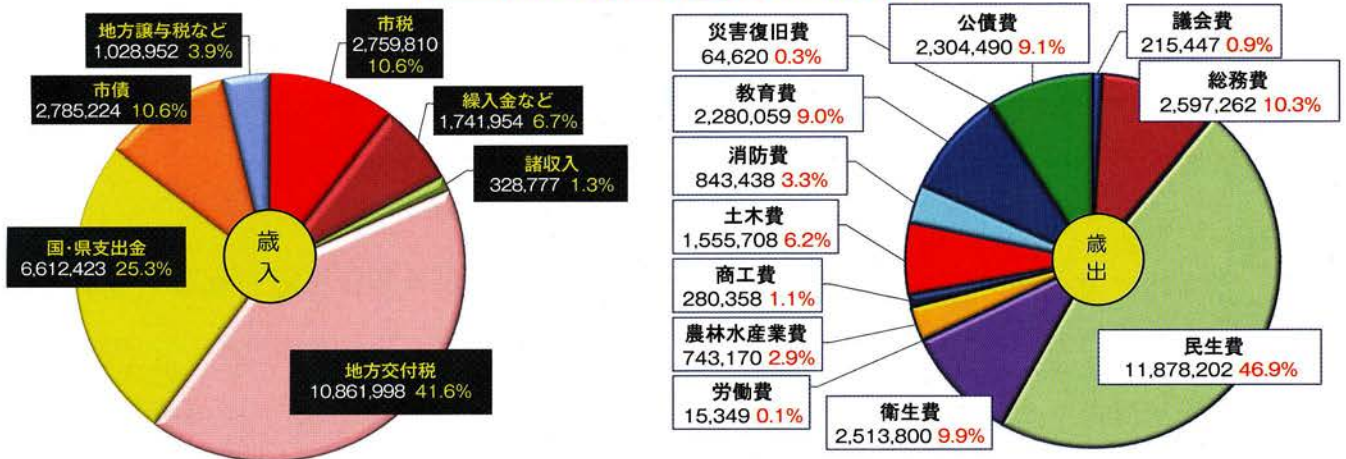
一般会計においては、歳入総額2億6191万3千円、歳出総額2億5290万9千円とし、歳入歳出差引額は、8億272万3千円となっております。

市の財政状況としては、市税などの自主財源が18.5%、地方交付税や国県支出金などの依存財源が81.5%と、他に頼った自治体運営となっております。

経常収支比率は、92.4%と1ポイント上昇し財政の柔軟性が若干向上した結果となりました。

審査の結果、6会計ともに認定されました。

一般会計決算の状況



各会計の決算額

| | 歳入 | 歳出 | 差引額 | |
|-----------------|--------------|--------------|-------------|-------------|
| 一般会計 | 261億 1,913万円 | 252億 9,190万円 | 8億 2,723万円 | |
| 国民健康保険事業特別会計 | 64億 9,823万円 | 69億 4,704万円 | △4億 4,881万円 | |
| 後期高齢者医療特別会計 | 6億 510万円 | 5億 9,602万円 | 908万円 | |
| 住宅新築資金等貸付事業特別会計 | 1億 1,423万円 | 9,360万円 | 2,063万円 | |
| 介護保険事業特別会計 | 保険事業勘定 | 53億 3,253万円 | 51億 4,651万円 | 1億 8,602万円 |
| | サービス事業勘定 | 7,629万円 | 7,629万円 | 0 |
| 水道事業会計 | 収益的収支 | 7億 7,979万円 | 6億 5,683万円 | 1億 2,296万円 |
| | 資本的収支 | 1億 3,030万円 | 2億 9,383万円 | △1億 6,353万円 |

※国民健康保険事業会計の不足額は、翌年度歳入繰上充用金で、水道事業会計の不足額は過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。